



『再利用』



“もったいない”は地球規模的な要請。リユース・リデュース・リサイクルの“3R改善”は面白い。コストを下げる、資源の有効利用、環境保護とゴミ削減、ゴミ処理費用の削減につながり一石五鳥。さらに処分の手間や保管場所も減るから一石七鳥にもなる。会社の規模にかかわらず、“社内のある部門では買って使っているのに、一方で手間ヒマ・経費をかけて捨てている部門がある”という、なんとも不都合で不合理、ムダな現象が往々にしてある。社内で情報交換すれば経費節約やゴミ削減に大きな効果が出るものがある。社内だけでなく、取引先も巻き込んでやるとお互いにいい結果になる。

1 積荷がグラグラ不安定

パレット積みは荷崩れしないように積荷の中間にダンボールを敷きながら積む。慣れないと組み合わせに凸凹ができて“動かすとグラグラ”する。そっとゆっくり動かす、それでも崩れて積みなす。要熟練仕事。

改善策 手の空いたときにピッタリサイズの“1枚もの中敷”を作っておく。

改善効果 “誰がやっても同じ品質の仕事”。早く安定した均一のパレット積みができる。新人がやっても積荷がびたりと安定。毎回のパレット積み
の苦勞解消、作業時間短縮。

ワンポイントアドバイス 考える・作るというわずかな時間を惜しんで苦勞を続けるか、一度だけちょっと手間をかけて問題を解決するか？簡素化は新入社員や臨時社員を即戦力にする。



2 確認後すぐ捨ててしまうのももったいない

「出荷確認書」は毎日8枚コピーするけれど、確認作業が終わったら全部捨てる、もったいない。でも作業帳票がなくては仕事ができない。

改善策 使用済み帳票の裏面にコピーする。

改善効果 コピー用紙使用量削減。作業帳票表だからコピーは止められない、せめて紙代の節約を！ということで使用済み帳票の裏面利用にした。紙代節約と同時にゴミの削減になるから環境にもいい。

ワンポイントアドバイス 新品でなくてもいい、中古品や代用品ですむもの、機能が果たせばいいもの、とりあえずあればいいというものを見つけ出そう。

3 ワンウェイパレットは処分に困る

ワンウェイパレットは3カ月に1回廃棄処理する。まだ使えるきれいなパレットを捨てるのはもったいない。ゴミにお金をかけるのもさらにもったいない！

改善策 S社ではパレットを欲しがっていると聞いて調整。定期的にS社の帰り便に乗せる。

改善効果 引き渡す分だけの廃棄費用と保管の場所と手間が減った。

効果試算 S社の帰り便だから輸送費もタダ、3カ月に1回10枚くらいずつ引き取ってくれる。処理費用削減、“年間5万円”。ゴミ削減と資源の有効利用、取引先にも感謝され自然保護にもつながっている。

ワンポイントアドバイス 同じ社内で片やゴミ、片や購入などいうムダな現象も結構ある。余剰備品や消耗品の情報交換の仕組みがあると資源有効利用・経費節減につながる。

4日 古新聞を活かして顧客サービス向上に!

会社では新聞を2紙講読しているので結構な量のごみになる。定期的に資源ごみに出す。ある社員が得意先訪問時に出荷品の梱包に古新聞を使っているのを見た。聞いてみると社員が自宅から持ってきて、足りない分は古新聞を買うという。

改善策 古新聞はゴミ。再利用していただければ双方に都合がいい。溜まったら持って行き使っていただく。

改善効果 当社ではゴミが削減。得意先では包装資材集めの手間が減った、しかも無料。持ってゆくのはついでのと看。コストダウンと環境保護、自分だけでなくお互いに良い結果が出る改善は嬉しい。

ワンポイントアドバイス 改善活動は自分のためだが、相手にメリットのある改善はさらにうれしい。お願いしたりされたりでラクにいい仕事をしよう。

5日 新しいポリ袋にごみを入れて捨てるのはもったいない

クリーナーのゴミ袋は“ポリ袋”に入れて捨てる。ゴミを捨てるのに新しいポリ袋を使うのはなんとなく気が引けるし経費も資源もムダでもったいない。

改善策 雨の日に新聞を入れてくるポリ袋に着目、これを溜めておいて使う。

改善効果 新しいポリ袋を買う必要がない、消耗品の費用が減る。放っておけばゴミになるポリ袋の再利用。ゴミを捨てるためにまた新たな別のゴミを発生させなくてすむ。

ワンポイントアドバイス 自分の仕事は自分で改善。工夫したことが目の前に実現すると面白い。仕事が面白くなる。改善は自分でできることいい。



6日 机が足りないから床に座って書く

集品カンバン転記は朝一仕事、全員で一斉にとりかかる、一斉作業なのに机は1台。足りないから床に座って書く。朝一番の仕事が床にすわりこんでやる仕事。冬は寒いし服も汚れる、でも机を最大数用意するのは費用も場所もムダで要請できない。

改善策 搬送補助シューターの延長部にダンボールを乗せて代用机、オリコンを椅子にして横1列で一斉転記。

改善効果 全員で同時に作業できる。冷えない・汚れない、ラクで速い。朝一番の仕事が気分よくできる。

ワンポイントアドバイス 改善は今ある環境や条件のなかで、できる事をすぐにやるのが基本。理想や夢の実現を待って何もしないよりも次善の策でいい、すぐできる改善をすぐ実行する。

7日 新車はきれいな状態で納車したい

雨天のフォークの納車は輸送中に荷台で濡れてしまう。高価な品だ、濡れたままの引き渡しは何となく気が引ける。以前からこうだけど、これでいいのかな?

改善策 シートを掛けて濡れないようにして輸送する。

改善効果 新車が濡れずにきれいな状態で顧客に引きせる! 使っていなかったシートを利用。お客様が喜んでくれるのがうれしい! “雨の日の納車は濡れて当然”という感覚だったが受け取る

立場なれば“高額なフォークがズブ濡れで納車”されたら気分が悪いと気がついた。

ワンポイントアドバイス 常識や判断基準を見直す。日ごろの“当たり前”を疑うと改善することがゾロゾロと出てくる。「前からこうだ!」、「こうするものだ!」というのを聞いたら「これは改善が必要」と考えよう。

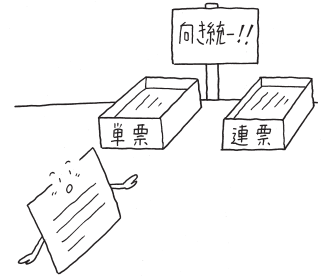
8日 使用済み帳票の裏面利用は手間がかかる

再利用する使用済み帳票は、連帳と単票の2種類が1つの箱の中に混在。出す人は放り込む。使う時には連帳と単票に向きをそろえながら選別する面倒な準備作業。

改善策 連帳と単票の箱を別にして表示。置き方も方向を統一してもらうようにした。

改善効果 箱から出してそのまますぐつかえる。使いやすくなった。仕事が速い。

ワンポイントアドバイス 箱を2つ用意、置き方を決め、表示して“お願いした”だけ。改善は“この程度”のことでいい。全員がこの程度のことをやることで大きな力になる。改善で有名な会社の改善だって中身はほとんどが“この程度”のこと。他の企業との違いは、上から下まで意思統一され、全員参加で延々と継続している。“改善”がDNAに組み込まれている。



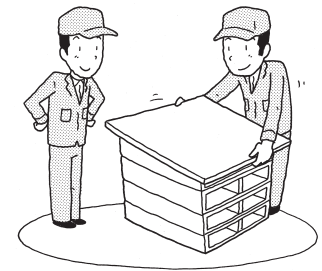
9日 もう少し作業面積が欲しい

仕訳用の作業机は片側3台、向かい合わせに計6台置く。脇の通路にもう一台置きたいけれど、置くと通行にちょっと邪魔。通路にはちょっと広くてもったいないけれどとりあえず空きスペース！

改善策 破損パレットを積んで上にベニヤ板を置き、作業台にした。

改善効果 作業面積拡大。通路は約30センチ以上あり充分。作業台の面積が広がると仕事も楽。整理整頓でスペースの有効利用になった。

ワンポイントアドバイス 仕事は準備・仕事・後片付けの3要素。探し物や移動している時間、待っている時間や調べもの時間は何も生産しない、仕事とはいえない。準備と片付けは少ないほどいい。



10日 休憩時間を短縮させては申し訳ないのだけれど…

女性用ロッカーは休憩室の壁際で部屋には間仕切りがない。男子社員が休憩している場所で着替えられない。男子が居るときはトイレに行って着替える。人によっては気を使って休憩を切り上げて出て行くこともある、申し訳ない!!

改善策 壁に伸縮棒(ツッパリ棒)を渡し、社員が自宅で余っていた生地を使って手作りカーテンで間仕切りをした。

改善効果 いつでも着替えできる。着替える人も休憩中の人もお互いに気を使わなくていい。間仕切りを設置依頼は時間がかかるから、とりあえず自分たちですぐできる方法を考えた、効果があった。

ワンポイントアドバイス 相手に気を使い、思いやるといい職場になる、気持ちよく仕事ができる。

11日 捨てる、一方で探している

箱から出して1個単位にして投入、ダンボール箱を崩してたたんでまとめてゴミ捨て場に運ぶ。出荷係はビン物・缶詰など壊れやすい商品のカゴ車積みの下敷きにするため空き箱の調達に苦労している。

改善策 投入口の空きダンボールは、折りたたんでカゴ台車に積んで定位置に置く。出荷係は、必要なとき置き場所に取りに行く、必ずある！

改善効果 空き箱の置場を決める、定期的に引き取る。投入者はゴミ捨て省略、出荷係は探し歩かなくて済み、双方にメリット。

ワンポイントアドバイス 立場によって改善のレベルが違う。当事者だけでは解決できない問題も、職制の取組み姿勢次第で簡単に解決できる。全員が自分の立場、権限や裁量で改善努力をする。